

「世界から愛された偉大なリーダー」
—岸田文雄首相は11日の記者会見
で安倍晋三元首相をこう賛美し、「安
倍元首相の思いを受け継ぎ、特に情
熱を傾けてこられた拉致問題や憲法改
正など、ご自身の手で果たすことがで

きなかった難題に取り組んでいきま
す」と路線継承、改憲推進を強調しま
した。岸田氏はこの動きを加速させる
「決意」をにじませています。安倍
政治の継承は、国民との新たな激しい
矛盾を引き起こさざるを得ません。



岸田首相

安倍氏 礼賛・継承でいいのか

軍拡

平和と暮らしを破壊

岸田首相は参院選後の会見で、敵基地攻撃能力の保
有や、「防衛力を5年以内に抜本的に強化」と改め
て表明しました。これらは安倍政権時に自党内で提起
されたものです。首相在任時から安倍氏は、軍事費の

国内総生産(GNP)比2%への増額に前向き姿勢。敵基
地攻撃能力についても首相退任時に同能力保有を検討
するよう次期政権に指示する異例の談話を出しました。

こうした路線の継承は平和と暮らしを破壊する危険
な道。軍事費を倍増すれば5兆~6兆円の増額となり、
社会保障削減や消費税の増税につながります。

森友・
加計・桜

真相解明拒否の姿勢

森友学園や加計学園、「桜を見る会」問題など安倍政
治が引き起こした数々の国政私物化や公文書の改ざ
ん・隠ぺい疑惑は、いまだに全容解明されないままです。

岸田政権は昨年12月、森友問題で公文書改ざんを

強いられ、自死した元近畿財務局職員の赤木俊夫さん
の妻・雅子さんが起こした裁判を「認諾」という手法
で一方向的に終わらせました。「桜を見る会」では、今年、
前夜祭にサントリーが大量の酒を安倍氏側がふるまい、
政治がゆがめられた疑惑も新たに浮上しました。「真相
解明拒否の継承」では国民の信頼は得られません。

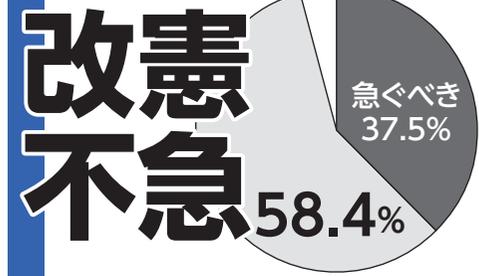
旧統一協会問題を徹底追及

安倍元首相銃撃事件で、多額献金など旧統一協
会(世界平和統一家庭連合)の反社会的行為がク
ローズアップされています。

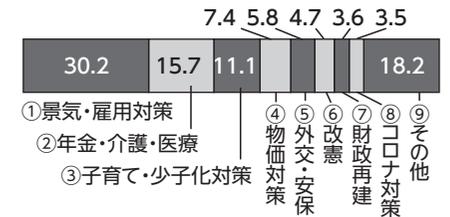
日本共産党の小池晃書記局長は19日の記者会見
で、旧統一協会の問題について、「日本共産党は以

表明
小池
書記
局長

前からこのカルト集団の問題を国会でも取り上げ、
地域でも学園でも問題点を追及してきた」と強調。
高額献金などの被害者救済に全力をあげるととも
に、関係者の国会招致も含め、自民党などとの癒
着の実態を徹底的に追及していくと表明しました。



有権者が最も重視した政策



時事通信出口調査(10日実施)から作成

参院選の結果を受けた各社の
調査で、自民党などが掲げる「憲
法改正の早期実現」について国
民が優先課題ととらえていない
ことが明らかになりました。

時事通信の出口調査(10日
実施)では、参院選で最も重視
した政策は「景気・雇用対策」で、
改憲は6番目の4.7%(棒グラ
フ)。共同通信調査(11、12日
実施)では「憲法改正を急ぐべ
きかの問い」に「急ぐ必要はな
い」が58.4%と「急ぐべき」を
大きく上回りました(円グラフ)。